



安全データシート

Copyright, 2020, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	22-7183-1	版	1.01
発行日	2020/12/23	前発行日	2017/02/08

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

3M[™] ふき取り用中和緩衝液含浸スポンジ

3M スtockナンバー

70-2007-5083-7	70-2007-5084-5	70-2007-5085-2	70-2007-5323-7	70-2007-5340-1
70-2007-5344-3	70-2007-5348-4	70-2007-5360-9	70-2007-5507-5	70-2007-5566-1
70-2007-7165-0				

会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	フードセーフティ製品事業部
電話番号	042-770-3572

2. 危険有害性の要約

GHS分類

有害とは分類されない。

GHSラベル要素

注意喚起語
適用しない。

シンボル

適用しない。

ピクトグラム

適用しない。

3. 組成及び成分情報

3M[®] ふき取り用中和緩衝液含浸スポンジ

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	98 - 99.9
緩衝塩	9084-06-4	< 0.5

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

応急処置は不要。

皮膚に付着した場合

石鹼と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

応急処置は不要。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

製品は燃焼しない。 不燃性。周辺火災に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

消火作業者の保護

消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

新鮮な空気でのその場所を換気する。 他のセクションの使用上の注意を見る。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 ベントナイト、パーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。水で残さを清浄する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

眼への接触を避ける。工業用又は業務用。消費者用用途への販売、使用禁止。この製品を使用する時には、飲食又は喫煙をしないこと。環境への放出を避けること。

保管

特別な貯蔵条件はない。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に記載されたいずれの成分についても、許容濃度は無い。

ばく露防止策

設備対策

適用しない。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨します。
サイドシールド付安全メガネ

皮膚及び身体の保護具

化学防護手袋は不要。

呼吸用保護具

ばく露評価結果を基に、吸入ばく露を避けるために、呼吸保護具を選択、使用する。適切な種類の保護マスク選択のため、保護マスクメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
色	無色透明

臭い	やっと感知できるにおい
臭いの閾値	データはない。
pH	データはない。
融点・凝固点	0 °C
沸点, 初留点及び沸騰範囲	100 °C
引火点	引火点>93°C
蒸発速度	データはない。
引火性 (固体、ガス)	適用しない。
燃焼点 (下限)	適用しない。
燃焼点 (上限)	適用しない。
蒸気圧	2.3 kPa [試験条件: 20 °C]
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1 g/cm ³ [試験条件: 20 °C]
比重	1 [参照基準: 水=1]
溶解度	99.4 %
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	適用しない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、通常の使用条件下では、非反応性であると考えられる。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

知見はない。

混触危険物質

知見はない。

危険有害な分解物

物質

知見はない。

条件

特段の規定はない。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

皮膚に付着した場合

製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

吸入した場合

人体への健康影響に関する情報は無い。

飲み込んだ場合

人体への健康影響に関する情報は無い。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
緩衝塩	皮膚		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
緩衝塩	経口摂取	ラット	LD50 3,800 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

発がん性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖毒性

生殖発生影響

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

吸引性呼吸器有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生毒性（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

3M[®] ふき取り用中和緩衝液含浸スポンジ

水生毒性（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
緩衝塩	9084-06-4	ファットヘッド ミノウ（魚）	不明	96 時間	LC50	100 mg/l
緩衝塩	9084-06-4	ミジンコ	不明	48 時間	EC50	71 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
緩衝塩	9084-06-4	推定値 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	0 %CO2 evolution/ T HC02 evolution	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
緩衝塩	9084-06-4	推定値 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-3.5	POW 分配係数

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報

取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

適用しない。

主な法規制物質

		法規名	
成分	安衛法（表示・通知）	化管法	毒劇法
該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

16. その他の情報

改訂情報

- セクション 1：所在地 情報修正.
- セクション 1：担当部門名 情報修正.
- セクション 1：製品名 情報修正.
- セクション 2：GHS分類 情報修正.
- セクション 2：絵表示 情報修正.
- セクション 2：注意喚起語 情報の削除.
- セクション 2：シンボル 情報の削除.
- セクション 3：成分表 情報修正.
- セクション 3：「この製品は混合物です。」の標準フレーズ 情報の追加.
- セクション 4：応急措置（急性・遅発性症状） 情報修正.
- セクション 4：応急措置 - 医療機関への報告（REACH/GHS） 情報修正.
- セクション 4：応急措置（眼に入った場合）の情報 情報修正.
- セクション 4：応急措置（飲み込んだ場合）の情報 情報修正.
- セクション 4：応急措置（吸入した場合）の情報 情報修正.
- セクション 4：応急措置（皮膚の接触した場合）の情報 情報修正.
- セクション 4：毒性学的影響情報 情報の削除.
- セクション 5：火災時情報（消火法） 情報修正.
- セクション 5：火災時情報（消火剤） 情報修正.
- セクション 5：火災時情報（特殊有害性） 情報修正.
- セクション 6：封じ込め及び浄化の方法及び機材 情報修正.
- セクション 6：事故漏出時の清掃 情報修正.
- セクション 6：事故漏出時の措置 情報修正.
- セクション 6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
- セクション 7：貯蔵情報 情報修正.
- セクション 7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
- セクション 8：職業暴露情報 情報修正.
- セクション 8：作業環境許容値 情報修正.
- セクション 8：保護具 - 眼 情報修正.
- セクション 8：保護具 - 吸入 情報修正.
- セクション 8：保護具 - 皮膚/手 情報修正.
- セクション 9：沸点/初留点/沸騰範囲 情報修正.
- セクション 9：分解温度 情報修正.
- セクション 9：融点/凝固点 情報修正.
- セクション 9：発火点情報 情報修正.
- セクション 9：色 情報の追加.
- セクション 9：密度情報 情報修正.
- セクション 9：蒸発速度情報 情報の追加.
- セクション 9：燃焼性（固体、ガス）情報 情報修正.
- セクション 9：燃焼点（下限）情報 情報修正.
- セクション 9：燃焼点（上限）情報 情報修正.

- セクション 9 : ナノパーティクル 情報の追加.
- セクション 9 : n-オクタノール/水分配係数の情報 情報の追加.
- セクション 9 : 臭気限界 情報修正.
- セクション 9 : 臭い、色、グレード情報 情報の削除.
- セクション 9 : 揮発分 情報の追加.
- セクション 9 : pH情報 情報修正.
- セクション 9 : 追加性状に関する記載 情報の削除.
- セクション 9 : 比重情報 情報修正.
- セクション 9 : 溶解性 (水以外) 情報修正.
- セクション 9 : 水溶解性値 情報修正.
- セクション 9 : 蒸気密度/相対蒸気密度 情報の追加.
- セクション 9 : 蒸気密度の値 情報の削除.
- セクション 9 : 蒸気圧 情報修正.
- セクション 9 : 粘度 情報の追加.
- セクション 9 : 水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 情報の追加.
- セクション 9 : 揮発性有機化合物 情報の追加.
- セクション 10 : 反応性情報 情報修正.
- セクション 10 : 有害分解物 情報修正.
- セクション 10 : 避けるべき条件 情報修正.
- セクション 10 : 有害な分解物の表 情報修正.
- セクション 10 : 有害な重合反応の性状 情報修正.
- セクション 10 : 避けるべき物質 情報修正.
- セクション 11 : 急性毒性の表 情報修正.
- セクション 11 : 追加毒性情報のステートメント 情報修正.
- セクション 11 : 吸引ハザード 情報修正.
- セクション 11 : 発がん性 情報修正.
- セクション 11 : 分類放棄声明 情報修正.
- セクション 11 : 表テキストに非開示の成分 情報修正.
- セクション 11 : 生殖細胞変異原性 情報修正.
- セクション 11 : 健康影響情報 (眼) 情報修正.
- セクション 11 : 健康影響情報 (飲み込んだ場合) 情報修正.
- セクション 11 : 健康影響情報 (吸入した場合) 情報修正.
- セクション 11 : 健康影響情報 (皮膚) 情報修正.
- セクション 11 : 呼吸感作性 情報修正.
- セクション 11 : 眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性 情報修正.
- セクション 11 : 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 情報修正.
- セクション 11 : 皮膚感作性 情報修正.
- セクション 11 : 特定標的臓器毒性 - 反復ばく露 情報修正.
- セクション 11 : 特定標的臓器毒性 - 単回ばく露 情報修正.
- セクション 12 : 水生生物への急性毒性情報 情報修正.
- セクション 12 : 水生生物への慢性毒性情報 情報修正.
- セクション 12 : 危険性の分類 情報修正.
- セクション 12 : 成分生態毒性情報 情報修正.
- セクション 12 : 材料の生態毒性に関するデータテキストなし 情報修正.
- セクション 12 : 残留性および分解性の情報 情報修正.
- セクション 12 : 生態濃縮性情報 情報修正.
- セクション 13 : 廃棄物の処理ノート 情報修正.
- セクション 14 : 輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
- セクション 15 : 法規名 - 表 情報修正.

セクション 15 : 適用法規のステートメント 情報修正.

セクション 16 : UK放棄声明 情報の削除.

セクション 16 : Webアドレス 情報修正.

免責事項：この安全データシート情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません。本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。